

令和2年度 指定管理施設運営状況評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ運動公園、むつ市釜臥山スキー場		
指定管理者	団体名	特定非営利活動法人 むつ市体育協会	
	代表者	会長 吉原 朋治	
	所在地	むつ市中央1丁目8番1号	
指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）		
指定管理業務の概要	1	むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の施設整備及び備品等の維持管理に関すること	
	2	" 広報及び利用促進に関すること	
	3	" 健康と体力増進のための施設と情報の提供に関すること	

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区 分	計 画 額 ①	実 績 額 ②	増 減 (②-①)
収入合計 (A)	83,840	87,705	3,865
うち利用料金額	18,656	15,529	△3,127
うち指定管理料	65,184	65,184	0
支出合計 (B)	83,840	83,901	61
うち人件費	37,950	35,070	△2,880
収支差 (A-B)	0	3,804	3,804
市への納入金			
計画額と比較した実績額の増減理由	新型コロナウイルスの影響や、陸上競技場改修工事、まとまった雪が降る時期が遅れたことにより利用料収入が減少した。		

3. 施設利用の状況

単位：人

利用者数	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増 減 (②-①)
	陸上競技場	28,000	9,386	△18,614
	野球場	9,000	3,316	△5,684
	テニスコート	17,000	15,182	△1,818
	スポーツ広場	8,000	3,387	△4,613
	スキー場	171,000	137,474	△33,526

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施 (☑・無)

毎シーズン、スキー場で楽しませていただいています。今シーズンは雪に恵まれ圧雪技術はともかく楽しく過ごさせていただいているところですが、以前から懸念していたことがあり意見をのべさせていただきます。ここ数年第1リフトの第3～第4支柱間の急斜面においてクラックが発生することが多かったものと記憶しております。そのたびに西斜面がクローズとなり残念な思いをしているところです。

本日この場所でコブ作りをしている方がおられました。そこでコブを作ることは、暖気等でのクラック発生を助長する行為と考えます。毎年少なくない金銭でシーズン券を購入している

身としては、不満と言わざるを得ません。さらにコブを作っている人の中にパトロールの方がおられました。スキー場の安全の要であるパトロールがクラック発生助長しているのはいかかなものかと。リフト営業も大切ですがゲレンデの管理も貴協会の大切な業務であると推察いたしますので、ご考慮願います。

回答

いつもスキー場をご利用くださりありがとうございます。このことについては、パトロールの人達、また一般の人達にも注意喚起をいたしました。

4. 自主事業の実施状況

単位：人、千円

事業名	利用者数	収入	支出

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価（A：優良 B：適正 C：要改善）

評価基準 A（優良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取り組みを実施するなど、特にめざましい成果をあげることが見込まれる。

B（適正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の余地がある。

評価項目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	A	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	A	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	—	—
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の收受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B

③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ④自己評価をCとした項目についての改善策も記載すること。

むつ運動公園においては、適正に管理・運営を行いましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため施設の休止期間があり各競技団体主催の大会は中止となりました。さらに陸上競技場の第2種公認更新工事も重なり、利用人数、利用者数が減少しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として利用者には、ソーシャルディスタンス・手指洗・消毒・マスクの着用をお願いし、職員についても同様に実施しました。

むつ市釜臥山スキー場に関しては、12月12日に予定どおりオープンしたものの、まとまった雪が降る時期が遅れたことにより、リフト営業開始は1月3日からとなり、3月16日でスキー場営業終了となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策では、スキー場利用申込書を記入・提出してもらうこととし、センターハウス、レストハウス利用については、テーブル・椅子の間引きをして感染拡大防止を徹底しました。

どちらの施設も、施設設備の効果的・効率的な管理・運営に努めました。

7. 市の所管課総合評価 ④市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

- ・むつ運動公園は、新型コロナウイルス感染症対策による施設閉鎖（4月22日から5月17日）、各大会・練習の中止、陸上競技場の第二種公認更新工事による使用不可期間があったことから、全体的に利用者数・利用料金は減少した。ただし、この減少については指定管理者の責めに帰す理由ではないと評価している。引き続き、新型コロナウイルス感染症対策と併せて利用促進につながる取り組みに期待したい。
- ・令和2年度は降雪に恵まれ、むつ市釜臥山スキー場は特に大きな支障は無く営業が行われた。新型コロナウイルス感染症対策も十分に施していたと評価している。しかし、記録的少雪であった令和元年度を除いても、スキー場の利用者数は年々減少傾向にある。令和3年度は第1スキーリフトの架替工事が行われることから、リニューアル後の利用促進及び新規利用者の獲得に向けた取り組みに期待したい。
- ・令和2年度はむつ運動公園、むつ市釜臥山スキー場において、軽微な事故が数件発生した。いずれも軽症で、事故後の対応・処置及び市への報告も適切に行われたと評価している。今後も事故が発生した際には、速やかかつ適切な対応を心掛けていただきたい。
- ・両施設は経年劣化による設備等の破損が多数見られるが、利用者の安全・利便性の確保のため、指定管理者側で適宜修繕を行っていることは評価できる。事故防止の観点からも、今後も修繕を含め、施設の適切な維持管理を継続していただきたい。